

L & T 編集委員会

〔編集顧問〕

北川善太郎（京都大学名誉教授・民法）
中山 信弘（明治大学特任教授・東京大学名誉教授・
知的財産法、西村あさひ法律事務所顧問）

〔編集委員〕

〔東京〕

鎌田 薫（早稲田大学総長・民法）
土肥 一史（日本大学知的財産専門職大学院教授・
一橋大学名誉教授・知的財産法）
松本 恒雄（一橋大学教授・民法・消費者法）
山口 厚（東京大学教授・刑事法）
相澤 英孝（一橋大学教授・知的財産法）
熊谷 健一（明治大学教授・知的財産法）
大村 敦志（東京大学教授・民法）
大塚 直（早稲田大学教授・環境法・民法）
小泉 直樹（慶應義塾大学教授・知的財産法）
井上由里子（一橋大学教授・知的財産法）
末吉 互（潮見坂総合法律事務所・弁護士）
岩倉 正和（西村あさひ法律事務所・弁護士）
松葉 栄治（松葉法律事務所・弁護士）

〔大阪〕

大瀬戸豪志（甲南大学教授・知的財産法）
辰巳 直彦（関西大学教授・知的財産法）
茶園 成樹（大阪大学教授・知的財産法）
松村 信夫（プログレ法律特許事務所・弁護士）

（順不同・敬称略、平成24年3月10日現在）

次号（56号）予告（予定）

〔平成24年6月刊〕

【最高裁調査官による最高裁重要判例解説】

最一小判平24・2・2（平成21年（受）第2056号）〔パブリシティ権判決〕／中島基至

〔判例研究〕東京地判平23・3・2（平成19年（ワ）第31965号〔承鋳源數位科技股份有限公司 vs ソニー〕／道垣内正人（早稲田大学教授）
ほか

■編集後記■

●本号の印刷にかかる直前、著作権法改正法案が閣議決定したとの報道が入ってきた。1年前「著作権法は何をめざすのか」という中山信弘先生を囲んでの座談会を掲載したが、その後法案が出ずに、やきもきしたものだ。さまざまな利害関係のある著作権法だが、ビジネスが国内で完結しない以上、何らかの決断を伴う法改正が必要だ。それが政府のリーダーシップであり、国権の最高機関の役割ではないか。（A）

☒定期購読のおすすめ☒

本誌はお近くの書店でもご購入できますが、確実にお手元へお届けする定期購読も承っております。各号2,000円～2,200円のところ、年間購読の場合、1年4号分を8,000円〔年4回〕・送料サービスでお届けいたします。直接弊社営業までお申し込みください。

【定期購読者限定の特典】

- ① 書店購入よりも早く読める。／
- ② 本誌の電子版（PDF版）を入手できる。／ 研究・実務に便利。／ Webからのダウンロードなので海外で閲覧可能。／

L & T No.55（2012.4）

発行日 平成24年4月1日

編集人 田中敦司

発行人 田口信義

発行所 株式会社 民事法研究会

〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿3-7-16

☎ 03-5798-7257 FAX 03-5798-7258（営業）

☎ 03-5798-7277 FAX 03-5798-7278（編集）

http://www.minjiho.com/

組版 株式会社 民事法研究会

印刷所 株式会社 太平印刷社

購読料 年間購読料8,000円（税・送料込）

本号定価2,100円（本体2,000円）送料別

ISBN978-4-89628-765-3 C2032 ¥2000E